

くめじま 2017 11 月号 NO.188

2017 11 月号 NO.188

走るの速くなりたいな



TOPICS

- 久米島町町民運動会
- 久米島8,500人の夢まつり
- 球美の里5周年記念イベント
- いいお産の日×くがに子育てフェア

人口の推移

平成29年9月末現在

男 4,267人

女 3,749人

計 8,016人

世帯 3,993世帯



今年で5年目となる現代版組踊「月光の按司ガサシワカチャラ」久米島公演が9月30日に具志川改善センターにて開催されました。昨年同様、昼・夜公演で延べ640人の観客が会場に訪れ、中高生の気迫あふれる踊りと演技を楽しみました。

今年のメンバーは、全員が女子生徒という今までにない構成になりましたが、若茶良役の山川玲華さんをはじめとする役者の渾身の演技や、舞台を彩るダンスアンサンブルの踊り、登武那覇太鼓の舞による約90分の舞台を披露し、多くの観客を感動の渦に巻き込みました。

また、翌日にはうるま市勝連の中・高生による「肝高の阿麻和利」公演も催され、チケットが完売するほどの大盛況でした。

タイムスホール公演決定
多数の皆様のご来場をお待ちしております。

健康保険証がご利用できます

からだの痛み・悩みを

自宅で解消!

ご自宅まで往診します

琉球治療院 久米島店

詳しくはwebを検索! 琉球治療院 検索

お気軽にお問い合わせください【営業時間 9:00~18:00】
TEL.098-985-5070

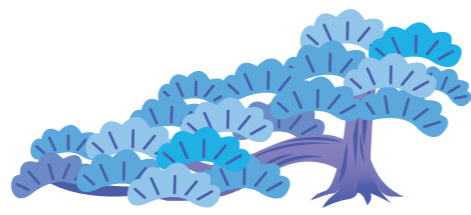
＼こんな方にオススメ／

- 肩や腰の痛み
なかなかとれない方
- 高齢や障害、そのほかの原因で外出が困難
- 75歳以上のご高齢者
からだに障がいのある方

治療内容 リハビリ、機能訓練、はり、お灸、マッサージ

みんなで笑って/ちゃーがんじゅー

久米島町敬老会



9月21日、具志川改善センターにて久米島町敬老会が行われ、70歳以上を対象に約400人が出席しました。15日に予定していた敬老会ですが、台風18号の影響により1週間延期し開催しました。

余興の部では、久米島町民踊レク愛好会や福祉



課による演舞が行われたほか、「いふみーや」による寸劇では、こっけいな動きとトークに会場は笑いの渦に包まれました。

平成29年8月現在、久米島町の最高齢の方は、字儀間の上里ツルさん、字上江洲の吉里千代さんのおふたりが103歳を迎えます。

	男	女
100歳	2	5
カジマヤー(97歳)	3	14



くめスポ kumeSpo なかさと東チームが2連覇

【第15回】久米島町町民運動会

晴れ渡った秋空の下10月8日(日)に、第15回久米島町町民運動会が行われ、約800名の町民が参加しました。

幼児からお年寄りまで楽しめる20の競技が行われ、抜群のチームワークの美崎チームがムカデ競争において、約45秒短縮し2位と大差をつけてゴールするなど、3種目が大会新記録となりました。

また、2015年の世界マスターズ陸上の金メダルチームやアスリート工房の小学生(沖縄県1位)・中学生チームまた、AC一宮の中学生女子チーム

(東海地区1位)などのチームと久米島選抜チームがリレー競争を行うドリームマッチが行われ、世界の走りを間近に会場からは歓声が上がりました。このドリームマッチは、アスリート工房による「スポーツの祭典in久米島 二大イベント」の第二弾として開催され、前日の7日(土)には久米島ホテルドームで北京オリンピック400mリレー銀メダリストの塚原直貴選手による陸上教室が行われ、小中学生約150人が参加しリレーの基礎を楽しく学びました。

総合成績

優勝	なかさと東
準優勝	大岳
3位	なかさと西

大会新記録

バラエティーリレー	清水A	1分53秒8
一般男子スウェーデンリレー	清水A	2分18秒6
ムカデ競走	美崎	3分46秒6



Festival

スポーツの祭典 in 久米島



陸上教室 10/7(土)



年金だより

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」は年末調整・確定申告まで大切に保管を!

国民年金保険料は、所得税及び住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料が対象となります。

社会保険料控除を受けるには、納付したことを証明する書類の添付が義務付けられています。

このため、平成29年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方については「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が11月上

旬に日本年金機構から送付されていますので、大切に保管し、年末調整、確定申告の際に証明書として添付して下さい。

また、平成29年10月1日から12月31日までの間に平成29年中ではじめて納付された方は、翌年の2月上旬に送付します。

なお、ご家族の国民年金を納付された場合は、本人、家族どちらでも社会保険料控除に加えることができますので添付のうえ申告してください。

控除証明書(見本)

お問合せ先 ねんきん加入者ダイヤル

電話番号: 0570-003-004(ナビダイヤル)

受付期間: 平成29年11月1日~平成30年3月15日



新しい移住の形、 共創移住について



良いまちをつくる

移住定住を推進には、やはり「人が住みたくなる、より良いまちをつくる」ことが必要だと考えます。「良いまちとは何か」については大いに議論したいところではありますが、今回は割愛し、ここでは漠然と「人が住みたくなる魅力的なまち」としておきます。

良いまちをつくるのは「誰か」ではない

では、良いまちをどうつくるか。良いまちは、誰かがつくってくれるものでも、与えられるものでもないと思います。住んでいる多くの人の、努力と成長と変化によりつくられるものではないでしょうか。まちを構成しているのは町民一人ひとりであるからです。

まちの未来を共に創っていける仲間を探し、活躍してもらおう

何かがもらえるから久米島に来るのではなく、何かをしたくて久米島に来るような、そんな意思のある人を募る。そして、島に住んでいる人と協力しあいながら、共に描く未来を実現していく。その取り組みを通じ、お互いに変容していく。そんなサイクルを回していければと思っています。

共創移住の仕組み

以上を基本的な考え方として、今回「共創移住」というサービスを開始します。共創移住とは、やりたいことのある移住希望者の方と、事業パートナー(共同創業や新規施設の立ち上げ、事業継承、後継者募集など)を探している島の人をつなぐマッチングサービスです。

島ぐらしコンシェルジュは、現時点で214件の移住希望者会員を獲得しています。人をお探しの方に、このリストの中から人材をご紹介させていただきます。枠組みを固定した求人や雇用関係ではなく、パートナーとして一緒に、柔軟に仕組みを考えていけるような人を募集することができます。もちろん採用候補者を探すためにもご利用頂けます。具体的には、次のようなケースにご利用頂けるサービスです。「求人ではないが、もし良い人材がいれば一緒に新規事業を開始したい」「事業の後継者を探しているが、誰でもいいわけではない。良い人かどうか見極めたい」「現在持っている店を継いだり、新しく使ってくれる人が欲しい」やってみたいことがあり、協力者やパートナーをお探しの方は、お気軽に島ぐらしコンシェルジュまでご相談下さい。

今後つくりたい未来について

今後は「共創」を大きなテーマに活動していきたいと考えています。例えば、移住まではできないが久米島を応援したいファンの方でも、久米島と共創関係をつくれるような仕組みを構築していければと思っています。

もちろんきれいごとばかりではうまくいかないかもしれませんが、失敗すること多いと思います。ですが、失敗を恐れず、学習し、更なる挑戦を重ねることこそが大事だとも考えております。より良いまちを創るために、共に頑張りましょう。



お知らせ 10月20日～平成30年2月10日の間、島コンオフィスが仲原家から、あじま～館に移動になります!

お問合せ 企画財政課 移住定住相談窓口 「久米島 島ぐらしコンシェルジュ」

HP: <http://www.shimagurashi.net> 「久米島 島ぐらしガイド」で検索
活動場所: あじま～館 和室(久米島町字仲泊962-2) / 毎週火～土 10時～16時 / 日月祝休み
Tel/Fax: 098-894-6488 Mail: info@shimagurashi.net
Facebook: 「久米島 島ぐらしコンシェルジュ」 Instagram: 「kumejima_shimagurashi」



久米島ドリ一部チャレンジ! 夢まっり 開催のお知らせ

第1回
久米島
8,500人の

Q1「夢まっり」って、何のおまつり?

「町民の町民による町民のためのおまつり」です。

Q2 何のためにやるの?

久米島町では現在、第2次総合計画を軸として、役場・議会・住民が、久米島の“今”そして“未来”のために、さまざまな活動に取り組んでいます。その皆さまの活動を、互いにもっと知るために開催します。

Q3「夢まっり」では、どんなことをするの?

第2次総合計画の中の基本構想図に基づき、役場・議会・住民の各活動を具体的に発表します。また、「久米島ドリ一部チャレンジ!」に参加している9チームがブースを出展し、各活動の紹介をします。興味のあるブースではぜひお話を聞いてみてください!

互いを知る!楽しく知る!

議会

役場

住民

それが「夢まっり」!

【開催日時】 2017年 11月23日(木・祝) 14:30～16:30(14:00開場)

【開催場所】 具志川農村環境改善センター 大ホール

住民チーム チームつなぐうからのお願い

地域活動の情報をお寄せください

チームつなぐうでは、町内で活動(地域づくり、まちづくり、移住定住促進など)する、グループ、個人、団体の情報を集めています。ビーチのごみ拾い、町内への花植えなどなど。どんなに小さな活動でもぜひ教えてください。情報提供は下記、お問合せ先へお願いいたします。

島を元気にするために、みんなでご参加を!

今回の「久米島夢まっり」は第一回目の開催です。これからの久米島が目指す人口目標は8500人! そのためにはまず、島全体が、より皆で力を合わせていけるよう、互いを知る機会を作っていけたらと思っています。お子様、学生、お母さんお父さん、おじいちゃんおばあちゃん、一人でも多くの方の「夢まっり」へのご来場をお待ちしております。



お子さまには
風船のプレゼント
もあります!

イベント託児所を設置します!

子育て中の方にもご来場いただけるよう、保育士が見守る無料イベント託児所を設置いたします。ハイハイの赤ちゃん・立って歩ける子に分かれてお預かりいたします。事前受付制となっておりますので、ご利用を希望される方は企画財政課までご連絡ください。幼児向けの遊び場もホール内に開設しますので、ぜひお子様連れでいらしてください!

お問合せ

【チームつなぐう】 mail:tsunaguu.k@gmail.com

【島ぐらしコンシェルジュ】 tel/fax: 894-6488

【企画財政課】 tel: 985-7122





消防だより

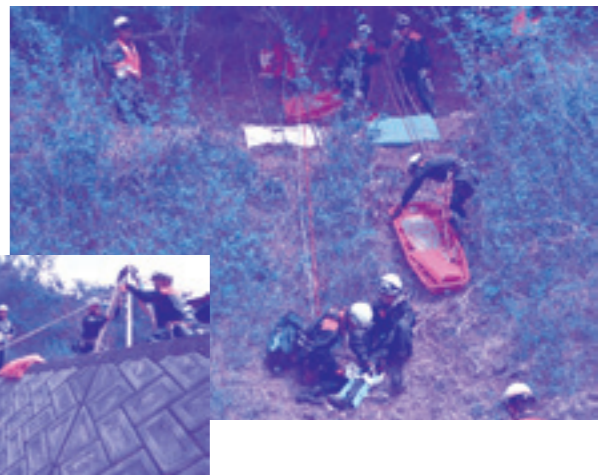
平成29年

11月号

救助技術展示訓練

9月28日(木)消防本部内において、救助技術展示訓練を実施しました。この訓練は、都市型ロープレスキューを使用し、高所や低所などそれぞれ異なった4つの災害現場を想定し実施。救助技術、チームワーク、迅速・確実性など、救助隊員が日々積み重ねた訓練を行いました。

今後も救助技術向上に努め切磋琢磨し、どんな災害現場でも迅速に対応できるよう、救助技術のレベルアップを目指します。



〔第12回〕幼年消防クラブ合同交流会

10月6日(金)に幼年消防クラブ合同交流会が消防本部で行われました。この交流会は、火災の発生しやすい時期を迎えるにあたり、幼年消防クラブ員相互の交流を深め、あわせて火災予防思想の一層の普及を図ることを目的とし、保育園生・幼稚園生の総勢155名のクラブ員が、綱引きやリレー大会、消防車見学などを行い、火災予防の意識向上に役立てることができました。



〔綱引き対決!! 園児 vs 消防隊員〕

3位入賞 〔第33回〕南部消防操法大会

9月22日、豊見城市(新与根漁港駐車場)で、消化活動の基本となる南部消防操法大会が開催されました。

この大会には、沖縄県南部の消防団が出場して、ポンプ車操法、小型ポンプ操法、応用操法の3部門に分かれ消防操法技術が披露され、久米島町消防団(中原大二郎さん、伊是名和明さん、與那嶺光さん、宇江城久人さん、比嘉康弥さん)は小型ポンプ操法の部に出場し、みごと3位に入賞しました。



()は、平成29年累計

救急	47件	(330件)
風水害	0件	(1件)
火災	0件	(4件)
捜索	1件	(4件)
救助	0件	(2件)
その他	2件	(8件)
合計	50件	(349件)

8月出動状況

※火災の早期発見と「逃げ遅れ」を防ぐために住宅用火災警報器を設置しましょう。住宅用火災警報器の交換の目安は10年です。定期的に動作の確認をしましょう。
○消防法及び市町村条例(平成23年6月施行)により、すべての住宅に火災警報器の設置が義務づけられました。

※火入れを行う地域の皆さんは必ず消防本部まで連絡するようお願いいたします。
※火事・救急・救助は119番へお願いします。



火事・救急・救助

☎119

消防本部 ☎985-3281

公立久米島病院だより

公立久米島病院 ☎985-5555
受付時間 8時30分～11時 13時～16時
11月休診日 毎週日・月・3(金) / 23(木)

健康長生きのために、生活習慣病予防を!

内科 山城 清人



琉球大学医学部附属病院内分泌・代謝 血液・膠原病内科(第2内科)から赴任しました山城です。秋に入りましたが久米島はまだまだ暑い日が続いていますね。久米島で診療を開始しては、7か月になります。生活習慣病・糖尿病・高血圧症・脂質異常症などを中心に多くの患者さんとお会いしました。久米島は、沖縄本島に比べて「肥満の人」「糖尿病の人」「腎臓の悪い人」「アレルギー疾患の人」が多い、そう実感しています。

今年、内閣府の沖縄離島活性化推進事業の一環として補助金がありました。この補助金は、世界中が問題としている「内臓脂肪型肥満を軸とする

生活習慣病に対して、未病の段階で防ぐ有効な手段がないか」ということに焦点を絞った研究に対して使用することが許されました。

現在、琉球大学・久米島町で綿密な話し合いが繰り返して行われています。デジタルヘルスデバイスを用いた研究、腸内細菌と生活習慣病、尿から生活習慣病を見出す研究の3本から成っています。それぞれの研究には、血圧、脂質、糖などの異常を指摘されたことのない健康な方や、メタボと言われた方、糖尿病予備軍と言われた20歳以上の成人が対象になります。正確な情報はまた別の機会でご報告するとは思いますが、ご自身の周りにいらっしゃる健康な人、健康そうだけと太っている人こそが対象となっており、この研究では、世界でも知られていないことを発見し、生活習慣病に歯止めをかける方法を見出すために行います。この研究は今年の12月から始められるように準備中です。まだ質問などは受け付けており

「親と子と心の健康」

小児科 渡邊 幸



ませんでござ承ください。こういった研究の準備が進行中なんだなと頭の片隅に置いていってもらえると助かります。

10月号では、心と体は密接に関係しているというお話をしました。心と体の関係と同じように、密接に関係しているのは親と子の関係です。仕事が忙しく、親がピリピリしている時に限って、子どもはグズグズしたり、体調を崩したりしますよね。子どもは生後3か月を過ぎた頃から親の事を意識し始め、積極的に関係を求めようとしてきます。そして、単に空腹を満たしたり不快を取り除く存在としてではなく、愛し慕う存在となります。それは親にとっても同様で、我が子を無性に愛おし

く感じ、頼りしなくなる感情が自然と芽生えます(愛着形成)。

1歳過ぎから自分でできることが増え徐々に自我意識が芽生えはじめ、親から離れて遊べるようになつてきます。ですが、まだまだ親と一緒にいることで安心する時期なので、いなくなるそぶりを見せるだけで泣いてくっついてきたり、母親を執拗に追いつめる時期でもあります。

4・5歳頃になると、母親が近くにいないてもいつも心の中において置けるようになり(親の内化)、長時間でも親と離れて友達と遊ぶことができるようになります。でも帰ってきたら思い切り甘えたり、家の外であった事を親と語りながら自分の行動を振り返ったりする中で、見通しを持つ力、感情をコントロールする力などを身につけていきます。

このように、子どもの発達に親と子の関係は大きく影響します。例えば夫婦でいつも喧嘩していたり、親がいつもイライ

ラして余裕がなかったりすると、子どもはこのような自然な甘えや語りができなくなり、自分自身を振り返ったり、感情をコントロールする事が苦手になったりします。そこまではなくても、子どもは親の心の状態を日々非常に敏感に感じています。もちろん、忙しい毎日の中では、ずっと余裕たっぷり子どもと接する事は難しいですが、親と子の良い関係づくりについて意識してみてもいいでしょうか。

親と子の良い関係づくりのポイント(例)

- 父親と母親とで家事・育児をうまく分担する
- 寝る前に親と子が心穏やかに過ごす時間を作る(語りでも遊びでも良い)
- 親自身がうまくストレスを分散する

まずは親である自分の心を大切に。島中の親子の、心と体が健康でありますように。





高校生がとっておきの「おもてなし」
第32回久米高祭

「笑顔満祭～来てごらん 自然と笑顔がこぼれてくるから～」をテーマに、9月23日久米島高校にて久米高祭が行われました。各教室では、美術や家庭科などの作品展示のほか、お化け屋敷やゲームが楽しめ、バザーではタピオカジュースや焼きそばなどが販売されました。中庭ライブや体育館の舞台では、エイサーやダンス、歌や演劇などが披露されました。舞台の部の最後はプールで男女10人による息のあったシンクロナイズドスイミングで、観客らを魅了しました。

鮮やかな衣装で優雅な舞
久米島ハワイアンフェスティバル2017

久米島ハワイアンフェスティバルが、9月29日にイービーチホテル、30日にサイプレスリゾート久米島にて行われました。島内3つの教室を含め、両日で20教室、約215人が出演し久米島の海や夕日をバックに生バンドと共に優雅にフラを披露しました。会場ではハワイアンフードやコナビールが並び、来場者(約800人)は南国の味を楽しみました。両日ともに、最後はみんなで手を取り合って輪を作り、人々の幸せを願う「ハワイ・アロハ」を踊りました。



島での学生生活を報告
寮生活動報告会(じんぶん館)

久米島高校の離島留学生「じんぶん館」の寮生が9月23日、寮生保護者と身元引受人を対象に、活動報告会を行いました。最初に、全員が自己紹介を行い、久米島で頑張っていることや成長したことなどを話しました。また1年生3名が「私が久米島で夢中になっていること」というテーマで、釣りや組踊、部活動、寮生活などの活動と久米島に対する思いを発表しました。後半には保護者と身元引受人らが懇親会を行い、交流を深めました。



勇壮な演舞を披露
第8回久米島全島エイサーまつり

9月16日(土)久米島全島エイサーまつりが台風18号の影響で強風の中、会場を仲里野球場からホテルドームに変更して行われました。今年は、儀間、宇根、真我里の3地区がそれぞれの持ち味をみせ伝統エイサーを演舞したほか、創作太鼓や民謡も披露され、訪れた観客らを魅了しました。同まつりは、久米島町青年団協議会が、伝統の継承や島の文化・観光の発展、青少年の健全育成などを目的に2年に一度開催しています。



仲地全島角力大会

旧暦8月5日にあたる9月24日、仲地農村公園にて「仲地角力大会」が行われました。最終場所とあり、気迫あふれる熱戦が繰り広げられました。一般の部で優勝した宮城健太郎選手は、今年の儀間と謝名堂での大会でも優勝。18才以下の部で優勝した玉城一冬選手も真謝、儀間、西銘で優勝を飾っています。



先輩達のアドバイスで大きく羽ばたけ!
久米島高校進路講演会

10月4日(水)久米島高校にて全校生徒約220人を対象に第1回進路講演会が行われました。メディア、福祉、スポーツ、芸能などの各分野から講師を招き、各教室にて、それぞれの職業の経験や進路実現までの過程などを講話。久米島出身の譜久里武さんは「夢を持って習慣を意識することで、人生は大きく変わる。大きな夢を持って充実した日々を過ごし、自分を信じて進んで欲しい」と後輩らに力強くアドバイスしました。(後援:久米島町グッジョブ連携協議会)



【一般の部】

優勝 宮城 健太郎
準優勝 佐久川 治 幸
三位 宇根 哲人
敢闘賞 仲村 隆 秀
技能賞 山城 真太郎

【18才以下の部】

優勝 玉城 一 冬
準優勝 山城 真太郎
三位 宇根 千 絢
敢闘賞 山城 龍 希

【小学生高学年の部】

優勝 比知屋 祐 太
準優勝 玉城 琉 星
三位 久手堅 莉 稀
敢闘賞 安村 強

【中学生の部】

優勝 山城 龍 希
準優勝 喜久村 尋 哉
三位 新川 怜 央
敢闘賞 玉城 羽 空

【小学生低学年の部】

優勝 玉城 大 飛
準優勝 玉城 豪之真
三位 小川 陽 翔
敢闘賞 宮城 大 愛

五穀豊穡を祈り獅子舞を奉納
兼城獅子舞

旧暦8月15日にあたる10月3日、満月の月明かりのもと、字兼城で獅子舞行事が行われました。五穀豊穡を祈る伝統行事として200年以上の歴史をもつ「兼城獅子舞」は、拝所で奉納した後、集落内を練り歩きました。また、当日は公民館にて「兼城敬老会・十五夜村あしび」が行われ、民俗芸能の「しゅんどろ」や子ども会による演舞が披露され、来場者を楽しませました。



農業委員会だより

農業委員会総会(許認可業務の審議会)が開催されました。
町農業委員会では、9月25日仲里庁舎において、平成29年度第6回農業委員会総会を開催し、農業者等からの申請のありました案件を審議しました。

- ①農地法第3条の規定による許可申請→2件
審議の結果許可されました。
- ②農地利用最適化推進委員の同意について
審議の結果許可されました。

平成29年度 第8回(11月)農業委員会総会
開催日 → 11月24日(金)
許可申請書及び届出書等の申請提出
締め切り日 → 11月15日(水)

農業委員会の委員が決まりました

任期:平成29年 10月1日~平成32年9月30日
推薦・一般公募で農業委員12名、農地利用最適化推進委員6名が決まりました。
委員の方々は、地域の代表として活動していきます。

農業委員

会長



新垣 良男
担当地区/美崎

会長職務代理



仲村 勝枝
担当地区/清水



比嘉 康
担当地区/比屋定



山城 秀昭
担当地区/大岳



吉永 幸夫
担当地区/大岳



當間 凌
担当地区/清水



渡慶次 朝夫
担当地区/久米島



新垣 薫
担当地区/久米島



宇江城 悟
担当地区/仲里



大道 裕司
担当地区/仲里



吉永 博之
担当地区/美崎



津波 実
担当地区/久米島町全体

農地利用最適化推進委員



仲原 繁美
担当地区/比屋定



與那 梓
担当地区/大岳



宮里 太郎
担当地区/清水



田端 哲也
担当地区/久米島



崎山 昇
担当地区/仲里



平田 史雄
担当地区/美崎



お問合せ | 久米島町農業委員会 | ☎985-7134 |

沖縄・球美の里 5周年記念イベント

加藤登紀子コンサート

久米島のみなさまに支えられて、おかげさまで球美の里は満5周年を迎えました。2017年9月末までに3,400人の母子(うち、子どもが2,736人)が久米島で保養をしました。感謝の気持ちを込めてイベントを開催します。

【日時】2017年11月19日14:00~ 【入場無料】
【場所】具志川農村環境改善センター
【内容】第1部:加藤登紀子コンサート
第2部:島のみなさまとの交流と感謝のつどい
【主催・問い合わせ】認定NPO法人 沖縄・球美の里
〒901-3111 久米島町字山城799 URL: www.kuminosato.com
TEL: 098-985-8880 EMAIL: info@kuminosato.net



加藤登紀子さんは、球美の里設立者で名誉理事長の広河隆一と長年の交流があります。福島原発で被災した子どもたちを応援したいと、球美の里設立のときから賛同人を務めてくださっています。また加藤さんは久米島の大ファン! かつてテレビの仕事で久米島を訪れて、海の美しさと大地の豊かさや人々の温かさに魅了され、その後、プライベートでも訪

ねられたそうです。「久米島で会ったたくさんの方々にまたお会いしたいです」と加藤さん。ぜひ加藤さんの歌を聞きにきてください。2部では、球美の里の施設・紹介スライド、ご来場者全員に記念品贈呈などを予定しています。※保養中の子どもたちとお母さんも第1部でパフォーマンス! ※そのほかのお楽しみもご期待を!

2017年夏の保養の様子

- (写真左から)
- ・施設内の岩山でスタンプラリー
- ・西銘地区の相撲大会に出場
- ・くめしゅわグループの手話教室



いいお産の日 × くがに子育てフェア

入場無料・予約不要

遊ぶ 日時・場所 11月12日(日) 9:45~15:00
学ぶ つながる 旧久米島中学校体育館(久米島町字儀間5)

対象:赤ちゃん~小学生、その保護者、妊婦の方、その他みんな誰でも

- ワークショップ●
木工クラフト/紬ストラップ
カホン・ジャンベ
アクセサリー作り etc...

- コーナー●
赤ちゃんコーナー
絵本コーナー
木のおもちゃコーナー
フリマコーナー etc...

やんばる森のおもちゃ美術館

- プログラム●
- 9:30 開場
- 9:45 オープニングあいさつ
ピエロのバルーンアート
- 10:25 座談会(出産・子育てについて)
- 11:25 読み聞かせ 人形劇 ふくぎのくるる ほか
- 11:45 く~みんな登場!
- 12:00 お昼タイム
- 12:45 tumba演奏
- 13:00 ワークショップ開始
- 15:00 終了

く~みんな遊びに来よう!



【主催】いいお産の日 × くがに子育てフェア実行委員会
【後援】久米島町社会福祉協議会・久米島町(福祉課・教育委員会・企画財政課)
【お問合せ】にじのひろば ☎894-6206(10:00~16:00)

受け取りましたか？ マイナンバー通知カード

町民課へ返戻された、マイナンバー通知カードの保管期限は平成29年12月28日です。受け取りがまだの方は、期限内にお受け取り下さい。保管期限後は廃棄します。

廃棄対象／平成28年4月以前に返戻された通知カード

今後一定の期限内に受け取りのない通知カードは順次廃棄致します。

受け取り場所／久米島町役場町民課

※具志川庁舎での受け取りを希望する方は、受け取り前日までにご連絡下さい。

必要な書類／・本人確認証(原本)

【代理人が受け取る場合】・委任状・代理人の本人確認証(原本)

廃棄された後、通知カードの交付を受ける際は再発行扱いになり、発行手数料が1枚あたり500円がかかります。なお、再発行は即時発行ではありませんので、ご注意ください。

※マイナンバーは住民票に記載することで、番号の確認ができます「マイナンバー入り住民票」を請求して下さい(手数料1通300円)

【お問合せ】 町民課 電話 985-7123



「心の健康相談」のお知らせ

つらいとき、悩みを抱えたとき、心の病気かもしれないと思うときなど、どうしたらよいのかわからなくなってしまうと思います。相談しても解決しないと思ったり、相談するのは恥ずかしいと感じたりするかもしれませんが、誰かに話をするだけで、張りつめた心が和らぎ、新たな一歩が踏み出せます。

町では年に2回、南部福祉保健所との共催で専門医による心の健康相談を行っています。「誰にも相談できない」「どこに相談していいのかわからない」「病院に行くには抵抗がある」という方は、精神科医師や保健師に相談してみませんか？ご家族の相談も受け付けます。

日時／平成29年12月14日(木)午前10時～16時

相談方法／事前に相談内容を確認し、当日は精神科医師による個別相談。(相談内容は守秘します。)

※要予約(ゆっくりと相談する時間を設けるためです)12月6日頃まで受け付けします。

※事前予約制です。相談ご希望の方は、福祉課までご連絡下さい。

上記以外でも精神保健福祉士、保健師が心の健康に関する相談を行っています。ご本人だけでなく、ご家族の相談も受け付けています。不眠、うつ病、不安障害、統合失調症、アルコールの問題など、いつでもご相談ください。

【お問合せ】 福祉課 電話 985-7124

高齢者インフルエンザ 予防接種



■対象者

久米島町に住所のある方で、

- ① 65歳以上の方
- ② 60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器等に障害(身体障害者手帳1級)のある方。個人宛に予診票をお送りしました。通知が届かない場合は福祉課までご連絡ください。

■医療機関・接種期間

医療機関	接種期間
公立久米島病院	平成29年10月11日(水)～平成30年2月28日(水) 接種受付時間 午後2時から午後4時まで
球美の島診療所	平成29年10月11日(水)～平成30年2月28日(水)

■料金

個人負担1,000円〔生活保護受給者は無料〕

●注意事項●

※接種期間を過ぎると全額自己負担での接種となります。※領収書での払戻しは行っていません。

■準備するもの

- ① 予診票 必要事項を記入し、持参してください。
- ② 保険証 ③ ※身体障害者手帳(60～64歳の方で1級の方)

平成29年10月12日から平成30年2月28日の間に65歳になる方へ
誕生日の中旬頃に通知と予診票を順次送付します。誕生日以降から助成対象となります。

64歳以下の方の インフルエンザ予防接種について

島内医療機関からのお知らせ

【期間】平成29年10月11日(水)～平成30年2月28日(水)

【受付】〈公立久米島病院〉

13歳以上 営業日(毎週火～土) 午後2時～4時

13歳未満 毎週火・金・土 午後2時～4時

【料金】全額自己負担となっています。

各医療機関へご確認ください

※予約のお電話は必要ありません。

お子さんの 定期予防接種の 接種忘れありませんか？

公費で接種できる年齢はワクチンの種類・接種時期によって異なります。対象年齢を過ぎてしまうと、全て自己負担となってしまいます。今一度、母子手帳予防接種欄の確認をお願いします。予診票を紛失された方は、福祉課までお問い合わせ下さい。

婦人検診のお知らせ

20歳以上の女性の方は、2年に1度検診の対象となります。この機会にぜひ受診ください。

【検診日時】11月11日(土)～11月14日(火)8:30～10:30、13:00～15:00

【場所】イーフ情報プラザ

【対象】20歳以上で今年度偶数年齢を迎える方(通知が届いている方)

【検診の内容と費用】

検診	検査内容	対象年齢	費用
子宮がん	頸部細胞診	20～74歳	1,000円
		76歳以上	無料
乳がん	乳腺エコー	20～38歳	1,000円
	マンモグラフィ (乳腺レントゲン)	40～74歳	1,000円
		76歳以上	無料

福祉課
☎985-7124



2017 11/1 ~ 12/10 の主な日程	
1 水	・区長会
2 木	・町防災訓練
3 金	文化の日 ・文化財巡り(博物館へ申込が必要) ・特別展示「久米島の文化財展」(博物館)~19日 ・久米島町文化祭(18:00~ 改善センター)
9 木	・女子バレー大会(比屋定体育館 18:30~)
11 土	・婦人検診 乳がん・子宮がん(~14日) ・高齢者インフルエンザ予防接種 ~2/28(12ページ参照)
12 日	・いいお産の日xくがに子育てフェア(10ページ参照) ・中学校合同合唱コンクール ・女性防火グランドゴルフ大会(14:00~ ホテルドーム)
15 水	・久米島司法書士法律相談(9:00~17:00) ・職域バレーボール大会(久米高体育館)
16 木	・うまんちゅ交流会(旧久中体育館 10:00~15:00) ・認知証カフェ(家福み一家 イーフ事業所 13:30~)
17 金	・巡回登記所(仲里庁舎 13:00~16:30) ・離島フェア2017(沖縄セルラーパーク)~19日
18 土	・肉用牛セリ市 ・久米島町子ども読書まつり
19 日	・沖縄 球美の里 5周年記念イベント(10ページ参照) ・学習発表会(久米島小、比屋定小、大岳小)
22 水	・職域フットサル大会(ホテルドーム 18:00~)
23 木	勤労感謝の日 ・久米島8,500人の夢まつり
24 金	・第8回農業委員会総会
25 土	・プッシュバイクokinawa久米島大会(久米アイランド 正午~) ・日本一の車エビフェスタ(水産物加工所前 11:00~16:00)
26 日	・シュガーライド久米島(久米アイランド) ・学習発表会(仲里小、清水小) ・月例パークゴルフ大会
12月	
1 金	・区長会
3 日	・久米島町産業まつり(ホテルドーム 9:00~15:00)
8 金	・久米島物産展(那覇市:タイムスビル) 10日まで
10 日	・西中学校10周年記念式典 ・第3回なかよしペアマッチパークゴルフ大会

●日時 11月16日(木)
午前10時~午後3時

●場所 旧久米島中学校体育館

●内容 皆で各種ゲームを行い、昼食を頂きます

●申込先 社会福祉協議会
〒851-8335
Fax 851-8336
福祉課
☎985-7124
Fax 985-7120

●申込締切 11月10日(金)午後5時まで

※当日、送迎を希望される方は、申込み時にその旨をお伝えください。

税金はきちんと納めましょう

納付期限を過ぎると、財産の**差押**など滞納処分を行います。

不動産

自動車・オートバイ

給与・預貯金

滞納は **ダメエ**!!!

県税・市町村税は県民の貴重な財源です。

県税・市町村税 徴収強化月間

2017.11.1~12.28

よりよい県民生活を支えていくために、税金は納付期限内に納めましょう。

●県税のお問合せ先
那覇県税事務所(納税第1班) 867-1377
(納税第2班) 867-1387

●市町村税のお問合せ先
税務課 985-7127

●日時 11月15日(水)
午前9時~午後5時

●場所 久米島司法書士法律事務所

※相談は無料、秘密は厳守されます。

●お問合せ ☎985-8083
(戸田司法書士)

●巡回登記所
法務局が、土地や建物の相続、売買、贈与などの登記や会社・法人の役員変更などの登記をお受けします。登記に関するご相談もお受けしますので、お気軽にお越しください。

●日時 11月17日(金)
午後1時~4時30分

●場所 仲里庁舎1階会議室

●取扱事務 ・各種登記申請書の受付
・登記事項証明書などの申請の受付
・登記に関する相談

●お問合せ 那覇地方法務局
不動産登記部部門総括係
☎854-7952

●説明会
■謝名堂川の事業説明会
謝名堂川の事業について、整備の概略をご説明します。

●日時 11月9日(木)午後7時~9時

●日時 11月25日(土)正午~
午後11時~午後4時

●場所 リゾートホテル久米アイランド

●大会参加対象 2才~6才までのお子様(ビギナー大歓迎!)

●参加料金 2,500円

●申込み方法 久米島観光協会(あじま)館内にて申込用紙に必要事項

●イベント内容
①車エビつかみ取り
②車エビ塩焼き
③屋台
④車エビ直売
⑤冷凍クルマエビ・贈答用お歳暮用 活エビ予約受付
⑥舞台など

●車エビフェスタ
車エビの生産量日本一を誇る久米島。子供から大人まで楽しめるイベントです。

●日時 11月25日(土)
午前11時~午後4時

●場所 久米島町水産物加工処理施設前広場

●日時 11月26日(日)
アスリートコース90km
8時スタート
ぐるっと1周コース45km
9時スタート

※リゾートホテル久米アイランドをスタート・ゴールします。

●参加料金 90km・45km 一律4,000円

●申込み方法 久米島観光協会(あじま)館内にて申込用紙に必要事項をご記入の上、現金にてお支払い下さい。

●離島フェア2017
「島々の彩りみなに広がる」をキャッチフレーズに県内離島の特産品を集めた離島フェアが開催されます。久米島の特産品も販売、展示されますので多くの方のご参加お待ちしております。

●日時 11月17日(金)~11月19日(日)
午前10時から午後7時まで

※但し、17日(金)は午前9時30分から開会式、19日(日)は午後6時30分閉会。

●日時 12月3日(日)
午前9時~午後3時

●場所 久米島ホテルドーム

●募集 農林水産物・特産品販売・飲食店・リサイクルコーナー

※飲食店の申込については、「簡易営業許可証」の写しが必要です。

※特産品販売・飲食店の出店条件
商工会会員であること。又は、産業まつり実行委員会が認めた団体。

※スペースの関係上、申込数が多い場合は、抽選となります。

●申込締切 11月17日(金)午後5時まで

●申込方法 11月17日(金)午後5時まで
農水産物即売コーナー・リサイクルコーナー
産業振興課 ☎985-7134
久米島商工会 ☎985-2630

●目的 日頃、地域の行事に参加することの少ない、障害者並びに関係者、地域ボランティアの方々が相互の交流と親睦を深めながら、障害者の社会参加を促進する事を目的とする。

●対象者 町内で障害のある方とその家族

11月11日~17日は「税を考える週間」です

国税庁では、国民の皆様へ租税の意義や役割、税務行政に対する知識と理解を深めていただくため、1年を通じて租税に関する啓発活動を行っていますが、毎年11月11日から17日を「税を考える週間」として、集中的に様々な広報広聴施策を実施しています。

平成29年の「税を考える週間」は、テーマを「暮らしを支える税」とし、以下のとおり実施します。

税に関する情報は国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)へ
国税分野におけるマイナンバー制度に関する情報は、
(www.nta.go.jp/mynumberinfo/index.htm)

1. 国税庁ホームページによる広報

2. SNSを利用した広報

3. 講演会の実施や関係民間団体等との連携

4. 社会保障・税番号制度・ICTを利用した申告・納税手続などへの国税庁の

国税庁法人番号公表サイト
(www.houjin-bangou.nta.go.jp)へ